

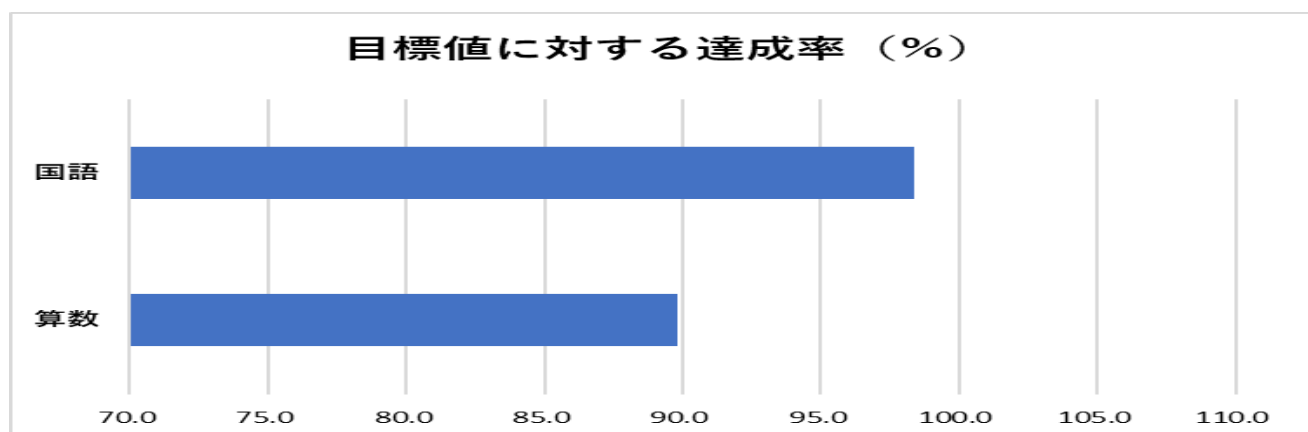
4年生保護者様

丹波篠山市立今田小学校
校長 堀 香 織

今田小学校4年 学習・生活に関する学力・生活向上プラン ～丹波篠山市学力・生活習慣状況調査～

本校では、4年生を対象に5月27日に実施しました「丹波篠山市学力・生活習慣状況調査」の結果をもとに授業の改善等を行うため、本紙『学習・生活に関する学力・生活向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子供たちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対しましてご支援いただきますようお願いいたします。

【学力に関する調査結果の概要】



目標値とは、今回の学力調査でとってほしい点数を100としたものです。

100以上は目標を達成しているという意味です。

国語

「言葉の特徴や使い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「読むこと」の領域は目標値と同等またはやや上回っていましたが、「読解(情報の扱い方に関する事項)」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域では課題が見られました。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・話し合い活動の際には、はじめに結論を述べてから、理由や根拠を明確にして自分の意見を述べるなど、話し手が示しやすく、聞き手が分かりやすい基本的な話し方を習得させます。
- ・説明文の内容の読み取りでは、叙述をもとに段落の内容が捉えられるよう、段落と段落の内容の関連性を見つけ、文のつながりを考えて読み取れる指導を行います。
- ・調べたことを文章にまとめるときには、資料から目的に合わせて必要な情報を読み取る習慣を身につけさせ、メモから文章が書けるよう作文指導を充実させていきます。
- ・キーボード操作でローマ字に慣れさせ、表記を正しく読めるようにします。

算数

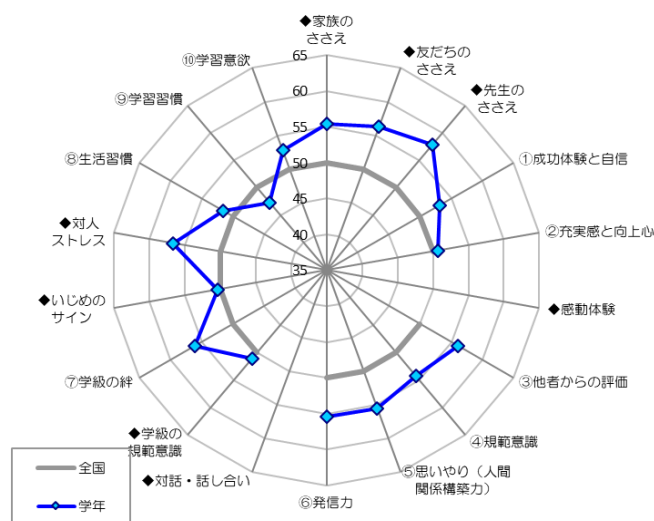
「図形」を除く領域（「数と計算」「測定」「データの活用」）において課題が見られました。また、観点別の項目では、特に「思考・判断・表現」の項目で課題が見られました。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・朝の学習タイムにおいて、数の構成、位取り、2桁×2桁のかけ算など基礎学力の定着を図ります。
- ・単元の導入の際にkmやkgのkの意味、グラフのメモリの読み取りなど、既習事項の復習を行い、意味指導を含めて丁寧に指導します。
- ・言語活動においては、先に結論を言わせ、次に「なぜならば、…」と理由を述べるなど、式や答えだけを答えるのだけでなく、理由や考え方を含めて説明できるよう指導します。

【生活習慣に関する調査結果の概要】

(生活の様子について質問し、内容項目を16項目に分類してまとめています。)



生活習慣

生活習慣においては、学習習慣を除くすべての項目で全国平均と同等または上回っていました。家庭学習を含む学習習慣の定着を図っていく必要があることがうかがえます。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・毎日の家庭学習の内容や時間を明確にし、学習習慣が確立できるような指導を進めます。
- ・様々な活動を通して子供たちに自信がつくよう、評価をしていくとともに、子供同士が互いに認め合える雰囲気づくりに努めます。
- ・子供たちの生活の様子をしっかりと観察し、気になることがあればすぐに声かけをするなど、いじめの未然防止や早期発見にこれまで以上に力を入れて取り組みます。仲間づくりを進め、いじめを絶対に許さないという確固たる方針のもと、子どもの心に寄り添った組織的な生徒指導を進めます。

【終わりに】

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人の学習の在り方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取組を充実させていきます。学習面、生活面での課題と成果を共有してよりよい生活を目指そうとする児童の意識を育てていきます。

ご家庭におかれましても、1学期末に返却しました個人票(i-checkシート 標準学力調査)を参考に、お子様の家庭学習・生活習慣の在り方について今一度ご確認いただき、ご支援をよろしくお願いいたします。